

OATHAS 会員の活動報告

大阪府発 ネオプラスファーマ株式会社 虹薬局 研 藤子

【HAP 認定 女性の健康支援地域コーディネーターとして】

1 年前から OATHAS の講座を受講し、今年 6 月に HAP の認定を受けたばかりの “55 歳の新人” 地域コーディネーターです！皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

OATHAS を受講したきっかけは、2 年前に JADA 公認スポーツファーマシストの資格を取ったことです。地域や学校で啓発活動ができればいいのですが、調剤薬局のパート薬剤師が、薬局の外で主体的に活動するには、多くの知識や経験と共に、雇用者や職場の理解も必要です。私は、なかなか一歩を踏み出せずにいました。アスリートだけではなく、薬と上手に付き合っていこうとする地域の人達を支え、応援する、それができたら…私にできたら… それは夢であり、実現は難しいと考えていました。

一方で、子どもが成長し時間に余裕ができたこともあり、勉強しようと、認定講習を受け始め OATHAS、そして HAP の活動を知りました。受講してみて、自分も女性でありながら、婦人科系疾患について中学生並みの知識しかなく、今の若い世代の現状を理解していないことを痛感しました。薬局勤務を続けながら情報を集め、いつか役立てたい、女性支援を実践したい、と本気で考えるようになりました。

昨年秋のコーディネーター講座受講後に、今の自分にできる女性支援について、考えをまとめる課題が出ました。宮原先生は、「すぐにできなくてもいい、夢でも妄想でも構わない」と付記されていました。私はその言葉に大いに勇気を得て、HAP に入り、健康サポート薬剤師になり、若い世代の支援をしたい、と地域コーディネーター認定を申請しました。もう、夢の話で済ませるわけにはいかない、どうすれば活動できるか、真剣に考えました。

当時の勤務先は健康サポート薬局ではなかったのですが、退職させていただき段取りをして、HAP の法人会員であるネオプラスファーマ株式会社(大阪府吹田市)に、ダメもとで就職を願い出ました。ネオプラスファーマは、健康サポート活動に熱心に取り組み、昨年、若い女性向けの啓発イベントを行った実績があります。OATHAS で学んだ方も多数在籍し、自分たちの役割を積極的に果たそうと努力されています。私に務まるだろうか、と弱気も起こりましたが、この年で学べることは有難いことです。採用していただいたことに心から感謝し、薬局の一員として頑張っていく所存です。

入社早々ですが、7 月には緊急避妊薬(LNG)を在庫し、周辺の医療機関にご通知しました。

8 月に、これは昨年に企画されたものですが 女子力アップセミナーと題して、産婦人科医の柴田先生、HAP 宮原先生、薬膳料理の先生をお招きし、生理に関するお話と薬膳料理の試食をしていただくイベントをアメニモ、HAP と共催しました。今後も、日々の業務に励みながら、色々な年代の女性の悩みや不安を共有し、健康増進に役立つ情報発信やお話を企画していきたいと考えています。